

光明小学校 いじめ再発防止に関する行動計画

宝塚市教育委員会では、令和2年（2020年）10月に「宝塚市いじめ問題再発防止に関する基本方針」を策定し、以下の5つの柱（小学校は4つ）を示しました。

- 1 子どものSOSに気づく力を高めます
- 2 子どもの主体性を育てます
- 3 部活動を改革します（中学校）
- 4 チーム学校で取り組みます
- 5 子どもに対する体罰及びハラスメントを根絶します

これを受けて本校では、小学校の4つの柱に基づき、以下に示す3つの重点目標を設定し、「宝塚市立光明小学校 いじめ問題再発防止に関する基本方針に係る行動計画」を策定しました。

この重点目標と行動計画は、今後、実践・振り返り・検証・修正を行っていきます。

重点目標

主体的に学校生活に参画し、関わりを大切に子どもを育てます

今まで特別活動の研究を通して培った自主・自律・情愛の精神を大切に、地域社会に生きる一員という意識も持ちながら、自分で考え、判断し、行動できる子どもの育成に取り組みます。

自分の言葉や行動に責任を持つ子どもを育てます

社会や学校のルールを守り、自分の役割や行動に責任を持ってやり遂げることも。また、進んで、仲間に働きかけ豊かに関わりながら、人権を大切に共に生きようとする子どもの育成に取り組みます。

子どもと共にあり、児童理解に努める教職員集団をつくります

子どもたちの普段の言動を敏感に感じ取る感性を磨き、子どもたちの背景にあるものにも気を配りながら、児童理解に努め、こどものSOSを逃さずとらえ対処する職員集団を作ります。